

# とらじいさんの夏

Tojinkyo

SSKA



No.246・2024 7.15

おもな記事

**特集** NPO法人東腎協第19回総会議案…………… 2  
 活動のまど……………12



東京・巢鴨地蔵通商店街

**特定非営利活動法人 東京腎臓病協議会**  
**(NPO 東腎協)**

〒170-0002 東京都豊島区巢鴨1-14-8 中野ビル702号室 TEL03-3944-4048 FAX03-5940-9556  
<http://www.toujin.jp/> E-mail info@toujin.jp

# 会長挨拶

東京腎臓病協議会会長

戸倉 振一



日頃から、東腎協の活動にご理解、ご協力いただき誠にありがとうございます。

6月2日に東京都障害者福祉会館にて開催されました第19回東腎協総会は、滞りなく議事が進行し、全議案とも可決承認されました。また、6月20日には、経費削減のために行った事務局移転も問題なく完了しましたので、気持ち新たに事業計画に沿って、引き続き腎臓病患者の生活の質の向上のための活動を進めてまいります。

第213回国会に提出しました「国民を腎疾患から守る総合対策の早期確立に関する請願」

(第53次国会請願)は、6月21日に衆議院、参議院ともに採択され、内閣に送付されました。署名活動にご尽力いただき会員の皆様、ご協力をいただきました皆様方に厚く御礼を申し上げます。

厚生労働委員会には30件以上の請願が提出されましたが、採択されたのは全腎協の請願を含め6件でした。今年も採択されたことは、請願項目の腎臓病の早期発見と重症化と予防、腎疾患患者の生活の質の向上、要介護透析患者の介護保険施設への入所・通院支援、生産年齢の透析患者の就労支援、災害時における透析医療の確保、臓器移植・再生医療の促進を進めて行く上で大きな力となります。東京においても、これらの活動を推進してまいりたいと思います。また、昨年問題となった精神疾患を有する透析患者の透析医療を確保するための対応策の検討や、腎不全医療における緩和ケアの位置づけと方法論を明確にする議論も進められており患

者の立場から発言をしていきたいと思います。

引き続き、皆様のご支援、ご協力のもと何卒よろしくお願いいたします。

## 令和7年予算要望

東京都に令和7年度の予算要望を提出しました。

次の19項目です。

1. マル都の堅持継続
2. まる障の堅持継続、新規65歳以上の住民税非課税の対象
3. 福祉手当の堅持継続、新規65歳以上の対象、手当の増額
4. 通院費の公費助成
5. 公的介護施設の増設
6. 医療療養型病床の増設
7. 介護者の研修強化
8. 精神障害者の維持透析、受け入れ態勢の強化
9. CKDの予防推進
10. 「都民の集い」の支援強化
11. 救急医療体制のさらなる強化
12. 透析医療の安全

13. 感染症対策の推進
14. 患者中心の医療
15. 大災害時の透析医療の確保
16. 再生医療の推進
17. 臓器移植の啓発推進
18. 臓器移植キャンペーンの協力
19. 雇用環境の整備

\*細かい内容は10月号に

## 目次 246号

会長あいさつ	表2
第19回総会	1
活動の窓	5
23区ブロック	5
多摩ブロック	6
患者会の活動	7
他団体との活動	8
QOL委員会	9
暑中広告	10
事務局移転	14
新事務局案内・地図	15
事務局から	16

特定非営利  
活動法人

# 東京腎臓病協議会

第19回総会



NPO法人東京腎臓病協議会第19回総会は、6月2日(日)14時より東京都障害者福祉会館にて対面とWEBにて行われました。会場(対面)には30名WEB参加は3名で、総勢33名の参加となりました。正会員数は出席21名(WEB)を含む、議決権行使書数は14となり、過半数を超過しており総会は成立しました。

司会の清水陽介理事の第19回NPO法人東京腎臓病協議会の第19回総会を開催致します。会の初めに空調具合、途中でも体調がすぐれない場合もお声掛けください。では、本総会の司会を務めさせていただきます理事の清水陽介です。最初に会長挨拶です。

戸倉振一会長挨拶

会場の皆様、ZOOMでの参加の皆様、本日はNPO法人東京腎臓病協議会の19回総会にお集まり頂きまして誠にありがとうございます。初めにこの1年間でお亡くなりになられた方に黙祷をささげたいと思います。(一分間の黙祷)

## 司会

総会の議決数	55名
出席正会員数	21名
議決権行使書	14名
総会議決数	35名 / 55名

議決権行使書	賛成	反対
第1号議案	35名	0名
第2号議案	35名	0名
第3号議案	35名	0名

新型コロナウイルス感染症の流行によりましてこの4年間活動が制約されている状況にありましたが昨年の5月に新型コロナウイルス感染症の位置付けが2類から5類に変更になった事もあり2023年度は対面の活



戸倉会長

動を再開する事ができました。透析にかかわる情勢につきましては2022年度末の透析患者総数は34万7472人となりまして前年よりは全体として初めて減少した年となりました。2年ごとに行われる診療報酬におきましては、介護報酬とか障害者福祉サービス等の報酬の取り組み会計の年となりましたが診療報酬の会計では腎臓病の重

症化予防、腎代替療法に関する情報提供及び意思決定を更に推進するという観点から新たな評価や見直しが行われました。

その一方で人工腎臓の部分につきまして包括されている医薬品の実勢価格を踏まえて全ての点数において9点減少したという事で透析医療の質の低下が懸念されますので、影響について注視していく必要があります。

介護報酬の会計におきましては透析に要する特別養護老人ホームの入所であつてその家族や病院等による送迎が困難である、やむを得ない事情がある物に對して一ヶ月12回以上通院のため送迎を行った場合の評価として特別通院送迎加算というのが新設されました。十分という内容ではありませんが、通院の費用が公費として認められたという事は画期的な事といえます。

社会保障におきましては、本格的な少子高齢化、人口減少時代に対応するため全世代型の社会保障の構築に向けて徹底した

歳出改革を行うための社会保障改革として取り組むべき課題の方向性が示されました。その中には介護保険制度の利用者の負担の見直しや高額療養費の自己負担限度額の見直し等取り組むべき課題としております。

この様な情勢の中ではありますが、誰もが安心して透析が受けられる社会が継続されるように又、腎臓病患者がより良く充実した生活を送り誰もが自分らしく生き自分らしい最期を迎えられる社会になるように、また臓器移植や再生医療の推進、災害時に透析医療を確保する為の対策等の推進を関係団体と協力して進めて参りますので引継ぎご支援の方をよろしくお願いいたします。

今日は2時間ほどの会議となりますのでどうぞよろしくお願ひ致します。以上、開会の挨拶とさせていただきます。

議長・議事録署名人の選出

議長に清湘会記念病院腎友会から正会員の野口忠男さんと昭島腎クリニックひまわり会から



議長

正会員である小林正和さんを選任された。

長久保ハナミズキ会の横溝久美子さんと西クリニックひまわりの会の大友晴雄さんを議事録署名人に指名し決定された。

## 第一号議案

2023年度事業報告

板橋俊司事務局長より報告（議案集1～4頁）

2023年度収支報告

三好かおり財務担当理事より報告（議案集8～9頁）



三好理事

2023年度監事報告

村越監事欠席のため古暮副会長が代理報告（議案集11頁）

議長 以上が第一号議案のご報告でございます。引継ぎ第二号議案に入ります。



板橋事務局長



古暮理事

## 第二号議案

### 2024年度事業計画(案)

戸倉振一会長より提案(議案集5(7頁)。大塚より巢鴨に事務所の移転することを発表。

### 2024年度予算(案)

予算委員長の酒井豊理事が欠席のため代行として古暮副会長より報告(議案集10頁)

議長 以上で第二号議案のご提案が終わりました。それでは第1号議案、第2号議案の一括審議に入りたいと思います。

## 文書発言

あかまつ透析クリニック患者

会 菊池 貞夫

この度全腎協の機関紙の配布に制限が加わった旨を伺いました。今月、当患者会では、クリニックのフロアーへの展示用を3冊、あかまつ医院長へ1冊の配布が不可能になりました。このような現状をあかまつ医院長や患者の皆さんに知られたくありません。しかし、今回のような実情は我々の患者会を閉鎖に向けて秒読みの始まりかと懸念しております。

(野口議長が代読)

## 戸倉会長の回答

機関紙「ぜんじんきょう」というのは会員数プラスアルファのある程度の余裕をもって無料で頂いています。がこれを超える分につきましては有料で全腎協にお金を払っています。その金額が10万円くらいになります。会計報告見て頂けるとわかる通り東腎協の財政が厳しい状況にありますので原則、会員数プラス2割増しという数を無料で配布することを原則としております。が、患者会存続にかかわる



須賀理事

## 第二号議案

### 2024年度役員選出

須賀春美役員選考委員長より新任監事・退任理事の提案(議案集7頁)

議長 以上が第三号議案の提案です。採決の結果、全会一致で承認されました。

その他に

平山腎友会

岡田和友

平山腎友会としては昨年4月に21名会員がおり5名の新会員が入会したが、今年に8名の方が亡くなったり転院した為、現在19名となった。

府中けやき会の方が個人会員になったが心施会の活動に参加してもらおうようにする。コロナ禍以前はバス旅行をしていたので、今年は秋に再開しようと思っている。

また、板橋事務局長より府中けやき会の解散にあたり患者会費残金がある為、東腎協に百万円の寄付があった事を報告した。

議長 以上をもちまして第19回総会のすべての議事を終了しました。

これにて、議長を解任させていただきます。皆様のご協力ありがとうございました。

## 閉会挨拶

横溝久美子 副会長

ご紹介を頂きました横溝でござ

ございます。2024年度第19回総会、無事に全ての議案が可決されました。皆様のおかげと大変感謝しております。ありがとうございます。これから

はこの活動方針に則って活動してまいります。ただ大変厳しい状況であることは皆様もご承知の上と思います。それでも今まで守りつづけた「どこでも、いつでも」皆さん、透析の患者さんが安心して透析ができるという医療体制に対しては、ずっと守り続けていかなければならないと思っております。そして

更に患者会も厳しい状況に有りますのでその患者会さんに対してのお役に立てるよう力を注いでいきたいと思っておりますので皆さん



横溝副会長

んのご協力、よろしくお願い致します。簡単ではありませんがこれで閉会のご挨拶と代えさせていただきます。本日はどうもありがとうございました。

最後に司会より、それでは以上をもちまして第19回総会を終了と致します。本日はお集まりいただきまして誠にありがとうございました。すごい雨が降っていますのでお帰りの際はお気をつけください。



総会全景

2024年度 東腎協理事  
・監事紹介

23区ブロック長 須賀 晴美  
多摩ブロック長 横溝久美子

会長 戸倉 振一(再任)

\* \* \*

副会長 須賀 晴美(再任)

全腎協理事 戸倉 振一(再任)

同 横溝久美子(再任)

同 理事 板橋 俊司(再任)

同 古暮 宏(再任)

同社員代表 須賀 晴美(新任)

事務局長 板橋 俊司(再任)

東難連理事 横溝久美子(新任)

同次長 三好かおり(再任)

同 東腎協監事 村越 京子(再任)

理事 23区ブロック

同 同相談役 金子 智(再任)

東腎協委員会委員長紹介

松本 茂利(再任)

政策行政委員会 古暮 宏

依田 滋(再任)

広報委員会 板橋 俊司

野口 忠男(再任)

総務委員会 須賀 晴美

大友 晴雄(再任)

QOL委員会 古暮 宏

成田 哲也(再任)

災害対策委員会 戸倉 振一

多摩ブロック

岡田 和友(再任)

小林 正和(再任)

須藤 幸子(再任)

清水 陽介(再任)

横溝久美子

須藤 幸子(再任)

# とうじんきょう 活動の まど

23区ブロック正会員会議  
透析医療費制度について  
(東京編)

7月7日(日) P.M. 1:30

より東京障害者福祉会館にて  
23区部ブロックの正会員会議  
及び勉強会を行いました。猛  
暑の中、正会員11名(理事5  
名を含む)その他4名の参加  
者でした。

第1部では戸倉会長が講師  
になり「透析医療費を軽減す  
る制度について 東京編」を  
講演しました。高額療養費特  
例(マル長) 特定疾病療養受  
療支証、特定疾病医療費(マ

ル都)、心身障害者医療費助  
成制度(マル障)などがある。  
所得制限、年齢制限などは都  
道府県によって違う。その為、  
県によっては透析患者も負担  
をしている。身体障害者手帳  
の等級も自治体によって違い  
がある事などを学んだ。



第2部は交流会となり、各  
患者会の意見を聞いた。交流  
会の参加の呼びかけの為、各  
患者会正会員に連絡を取った  
が参加出来ないところが多い。  
会長・正会員が一人で悩ん  
でいる方もいる。そこに対し  
てどういうアプローチをして  
手助けをしていくのが課題。

ある患者会はコロナウイル  
ス感染症以降患者会の活動が  
できなかった。が、5年ぶり  
に総会、講演会を行った。参  
加者が5年前と比べるとかな  
り減った。今年、旅行の計画  
をしているが、2024年間  
題で参加費用の増額等で参加  
者が集まらない。中止も考え  
ている。忘年会は行う予定で  
す。今までは病院スタッフの  
参加があったが、今年はコロ  
ナの事もあるので見送りたい  
と。また、ある患者会では、  
施設側に活動の許可を得よう  
としたが、感染症にかかるリ  
スクを考慮して、活動はして  
はいけないと言われている。  
又、違う患者会は病院グルー  
プで講演会を開催して頂いた  
ら、参加したいと思っている。  
病院・クリニックの協力が  
あると助かる。配布物だけは  
配って頂いている。会費は自  
分たちで。一切ノータッチの  
施設は苦勞をしている。役員  
だけで頑張っている状態にな



っている。役員の育成が課題  
と考えている。  
会費を上げてでもいいので機  
関誌を個人宅に送ってもらえ  
ると嬉しいです。  
会員の透析年数が30年40年  
の人ばかりで、若い人がいな  
い。  
新規患者会員加入に向けて  
入会案内を病院と相談して作  
成している。又、東腎協事務  
局長に添削指導して頂き作成

した。以前は長い文章の案内を作成していたが、読んでもらえないので、短く重要な事だけの案内文にした。

どこも患者会の正会員さんが苦労しているのが分かる内容でした。

## 多摩ブロック学習会 「多摩地域の災害対策 について」(行政・透 析施設・患者)

今年は元日に起きた能登半島地震で透析患者・施設も被害を受けました。いっどこで起きてもおかしくない災害に對して、透析患者自身が備えることは勿論のこと、透析施設のネットワークや行政とのかわりについても学ぶことが災害に對応できる力となります。

そこで、5月12日(日)に三多摩腎疾患治療医学会災害対策委員長の尾田高志先生(八王子医療センター副院長・腎

臓病センター長)をお招きして「多摩地域の災害対策について」の学習会を開催しました。参加者は34名(会員21名、家族6名役員7名)でした。



多摩地域には「三多摩腎疾患治療医学会災害時ネットワーク」があり、①西多摩②南多摩③北多摩西④北多摩南⑤北多摩北の5ブロックで構成され、災害時には透析施設から、各ブロックの副ブロック長↓ブロック長↓三多摩ネットワーク↓東京都透析医学会(三多摩と都区部ネットワークが一本化された)へ情報が集約され、施設の状態や透析できな

い患者数が把握できるようになっています。さらに「緊急時透析情報共有マッピング」(DIEMAS)という画期的なシステムで、登録した各施設の被災状況が地図上で可視化され、どこの地域が被災しているのかを視覚的且つ迅速に判断し、対策を講じる

ことができるようになりました。他にMCA無線の拡充もされており、昨年には「災害情報ネットワーク訓練」も実施されています。行政とのかかわりは東京都福祉保健局の「災害時における透析医療活動マニュアル」が2021年に改訂され、「避難所における市町村の対応」も明記されています。ただ、担当者の異動が多いことが足かせになっていることも事実です。八王子市では市役所の「医療救護活動拠点本部」へ透析の医師が加わるという試みがなされています。以上のように災害時に

透析患者が透析難民とならな

い体制が作られていること学ぶことができました。そして、市町村への働きかけが重要であることも認識できました。



参加者の皆さんは、尾田先生のお話熱心に耳を傾けていました。「たぐさんの先生方のご協力により守っていただけであることを知り、感謝です。」「患者の立場では、なかなかこの様な内容を聞く機会がないので、貴重な会でした。」という、意見が寄せられました。

## 患者会活動紹介

### 23区ブロック

西クリニックひまわりの会  
入会促進

大友晴雄

西クリニックでは左記の文章を配布し患者会入会への促進をしている。

「透析患者としての行動・活動を」

東腎協も令和6年度がスタートし、我々透析患者への医療費負担軽減の行動として厚生労働省や東京都に透析患者の医療費助成制度の継続推進活動を毎年行っておりますが、透析患者の高齢化と共に2004年の会員数8000名余りをピークに年々減少していき、2024年2月時点の東腎協の会員数は患者会・個人会員合計で1441名（東京都の透析患者は約33,000人（2021年現在））となり、会費収入の減少から厳しい患者会活動となつ

ております。このままでは近い将来、東腎協の組織継続も危ぶまれている現状です。

私はこうした状況下に、今の段階でなんとかしないと先人たちの血のにじむような努力が無駄になってしまうのではないかなとの思いを強く感じました。

我々東腎協が取り組んでいた行政や議員への要請行動もできなくなり、透析患者の医療費も個人、地域で多少の違いはありますが、毎月1000円程度の負担が生じる場合も危惧されています。

私の通院しているクリニックは患者会に対して看護師長はじめスタッフが大変に協力的で患者会は助けられています。患者会の発展はクリニックの応援をいただき成長していくと思えます。

【少しでもできる事から行動を共に】

## 患者会活動紹介

### 多摩ブロック

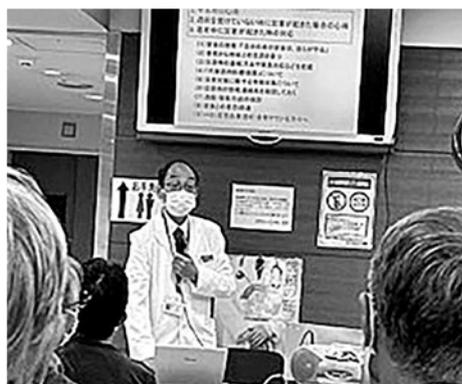
吉祥寺あさひ腎友会  
講演会・総会

6月23日（日）に吉祥寺あさひ腎友会で「災害対策」の講演会と総会が行なわれました。病院のロビーを会場に、会員13名、非会員13名計26名が参加しました。

講演会は4月に副院長に着任された要伸也先生（三多摩腎疾患治療医学会理事長）が登壇され「日本災害時透析医療共働支援チーム」（JHAT）

「災害時透析医療ネットワーク」 「DIEMAS」（緊急時透析情報共有マッピングシステム）等を分かりやすく説明して下さいました。また、災害時の情報伝達体制が綿密に整備されていることを認識できた講演会でした。そして、看護師さんから吉祥寺あさひ病院の具体的な対策の説明が続きまして。年2回の避難訓

練、貯水の設置、備蓄はダイアライザー、医療用品、食料品等、患者には災害手帳や災害用カリメート（カリウムの薬）を配布等々、患者自身にはドライウエイトや穿刺箇所アレルギーなどを伝えられるよう指導がありました。病院



あさひ腎友会関連

の防災意識の高さが分かり、安心に繋がりました。

その後の総会が無事終了し、食事会で親睦を深めました。新規での入会希望者もあり、大変有意義な会となりました。

## 関係団体

### 東難連

#### 特定非営利活動法人東 京難病団体連絡協議会 第22回総会

令和6年5月26日(日)

第一部を総会が10時30分～12時00分。会場は東京都難病ピア相談室で開催された。

東腎協は今年度から古暮宏副会長から横溝久美子副会長に東難連の理事が変わりました。総会には戸倉会長、古暮副会長、横溝副会長が参加し開催されました。参加者が定足数を満たし本総会が成立することが確認されました。総会に先立ち来賓として東京都福祉保健局間永久美子課長、都議会各党代表者によるリモートビデオで挨拶がありました。

総会では議長が選出され第一号議案令和5年度の事業報告が

され、第二号議案令和5年度活動計算書、貸借対照表、財産目録が報告された。第三号議案の監査報告書が報告され一括審議後原案通り承認されました。引き続き第四号議案として令和6年度事業計算書案、第五号議案の活動予算案が提案され審議後原案通り承認されました。第六号議案定款変更案、第七号議案令和6年度役員改選案提案され審議され原案どおり承認されました。

以上にて第一部が終了しました。昼食後第二部講演会が行われ「これからの難病対策を考える」と題して厚生労働省難病対策課長山田昌平様から講演いただきました。以上にて本日の第22回総会が閉会となりました。

当日は全腎協加盟の46都道府県(青森県は解散)から1/2以上(成立要件)の39名の出席者がありました。

審議事項として、2023年度事業報告、決算報告、監査報告と6月25日に文京区から豊島区巢鴨へ移転した事による定款の改訂があり、審議事項は滞りなく全て承認されました。

確認事項として、2024年度事業計画と予算の他、国会請

## 全腎協総会

### 全国腎臓病協議会 第11回定時社員総会報告

須賀 晴美

6月29日(土)30日(日)、大井町のアワーズイン阪急ホテル会議室にて全腎協総会が行われました。今年から東腎協の社員代表に須賀理事が就任し、出席しました。

当日は全腎協加盟の46都道府県(青森県は解散)から1/2以上(成立要件)の39名の出席者がありました。

願望項目の災害対応については昨今の状況を踏まえ要望内容を修正する事、全腎協大会は11月17日(日)に大井町のアワーズイン阪急ホテル会議室にて150名程度で行われる事等がありました。

報告事項として、ブロック活動報告、委員会報告、関係団体報告等がありました。委員会報告の中で透析者が特別養護老人ホーム等入りづらいついては、今後も委員会として取り組んで行くとの事でした。

### 全腎協の関東ブロック会議

5月25日(土)13:00より第101回会議をリモートにて行われた。

戸倉会長、板橋事務局長は全腎協の理事として、須賀理事、横溝理事、金子相談役が出席した。各県からの活動報告、全腎協への意見・質問などを聞いた。

## 委員会たより

### QOL向上委員会より

第14回 東京歩こう会

6月9日（日）

新宿御苑

QOL向上委員会を開催しました。東京のど真ん中、新宿御苑で美しい新緑の中、散策と会員皆様との交流をはかりました。

昨年度までは「東京歩こう会」と名がついていた様に長距離を歩いて、体力が少しでもつくお手伝いをしていましたが、今年度から趣向を変え歩く距離を短くして会員の皆様との交流を主たる目的にした歩こう会に変更しました。そこで今回は都市にありながら自然豊かで静かな空間を提供している新宿御苑を訪ねることにしました。

園内には季節ごとに美しい

景色が楽しめる庭や池があり四季折々の草花や木々の美しさが見られます。サクラやツツジ、ハナシヨウブなどが楽しめることでも知られています。また、園内には歴史的な建造物も多く日本の伝統的な建築や文化に触れることができ多くの人々に癒しと憩いの場として親しまれています。

新宿御苑は徳川家康の家臣・内藤氏の江戸屋敷の一部がそのルーツと言われています。明治に入り農事試験場を経て明治39年に皇室の庭園となり戦後昭和24年に国民公園として一般に公開されました。当日は午前10時に新宿門入口に集合しました。参加者は11名で天候は薄曇りで暑くもなく絶好な散策日和となりました。身体障がい者手帳を提示することにより500円の入場料が免除されました。名札と新宿御苑の見所のチラシをお配りしその後中央休憩所へ移動しました。



午前中はそれぞれ自由行動とし、その内6名のかたは旧御涼亭、日本庭園、上の池、楽羽亭、翔天亭カフェをのんびり会話と美しい景色を楽しみながら散策したのち集合場所の中央休憩所で他のメンバーと合流しました。

その後新宿御苑のシンボルツリーのゆりのきの大木の下の芝生にて全員車座になって各自持参したおにぎりやサンドイッチ等お弁当を美味しく

いただきました。

その後は交流会を行い一人ずつ自己紹介、悩みごと等をお話しいただく等で会話が弾みとても有意義な時間を過ごすことが出来ました。

午後2時になりその場で解散しましたが、一部の方は引き続き園内を散策されたようです。

次回の歩こう会は11月頃に多摩方面で開催する予定です。多数の皆様のご参加をお待ちしております。



# 暑中御見舞申し上げます

NPO東腎協賛助会員

<p>NPO 法人東京腎臓病協議会</p> <p>会長 戸倉 振一</p> <p>副会長 須賀 春美</p> <p>同 横溝久美子</p> <p>同 古暮 宏</p> <p>事務局長 板橋 俊司</p> <p>事務局次長 三好かおり</p> <p>理事 大友 晴雄</p> <p>同 岡田 和友</p> <p>同 金井 信憲</p> <p>同 小林 正和</p> <p>同 清水 陽介</p> <p>同 須藤 幸子</p> <p>同 成田 哲也</p> <p>同 野口 忠男</p> <p>同 松本 茂利</p> <p>同 依田 滋</p> <p>同 酒井 豊</p> <p>同 金子 智</p> <p>同 宿野部武志</p> <p>相談役</p>		<p>医療法人財団 百葉の会</p> <p>銀座医院 上野透析クリニック</p> <p>院長 中島 敦夫</p> <p>〒110-0005 東京都台東区上野 2-12-20 ロータスビル3階 ☎03-5817-8770</p> <p>社会福祉法人 樹会「透析者人居できます」</p> <p>特別養護老人ホーム 大井苑</p> <p>理事長 富家 隆樹</p> <p>〒356-0054 埼玉県ふじみ野市大井武蔵野1277-1 〒049-262 8686 FAX049-256 5300</p> <p>社会福祉法人 樹会「透析者人居できます」</p> <p>特別養護老人ホーム 四街道苑</p> <p>理事長 富家 隆樹</p> <p>〒284-0008 千葉県四街道市鹿放ヶ丘593-3 ☎043-304 8161 FAX043-304 8163</p> <p>医療法人財団</p> <p>きよせ旭が丘記念病院</p> <p>理事長 高木 由利</p> <p>〒204-0002 東京都清瀬市旭が丘1-619-15 ☎042-491 2121 FAX042-491 6653</p> <p>医療法人社団 大坪会</p> <p>三軒茶屋病院</p> <p>院長 大坪 由里子</p> <p>〒154-0024 東京都世田谷区三軒茶屋1-21-5 ☎03-3410-7321</p>	<p>社会医療法人社団 健生会</p> <p>羽村相互診療所</p> <p>所長 小林 重雄</p> <p>〒205-0023 東京都羽村市神明台1-30-5 ☎042-554-5420 FAX042-555-3151</p> <p>社会医療法人社団 健生会</p> <p>すながわ相互診療所</p> <p>所長 小泉 博史</p> <p>〒190-0002 東京都立川市幸町5丁目9番2号 ☎042-538 1502</p> <p>医療法人社団</p> <p>菊川橋クリニック</p> <p>院長 古川 猛</p> <p>〒130-0024 東京都墨田区菊川2-11-1 ☎03-5600-2222 FAX03-5600-0805</p> <p>医療法人社団 君真光</p> <p>寺田病院</p> <p>理事長 寺田 光男</p> <p>〒168-0081 東京都杉並区宮前5丁目18番16号 ☎03-3332-1166 FAX03-3332-6765</p> <p>医療法人財団 健康文化会</p> <p>小豆沢病院</p> <p>院長 一瀬 隆広</p> <p>〒174-8502 東京都板橋区小豆沢一丁目六番八号 電話 ☎03-3966-8411 FAX ☎03-3966-0151</p>	<p>医療法人社団 光靖会</p> <p>井口腎泌尿器科 亀有</p> <p>理事長 井口 靖浩</p> <p>院長 荒川 創一</p> <p>〒125-0061 東京都葛飾区亀有3-7-7 サンセリテ鞆子 3階3号室 ☎03-3838-8721 FAX03-3838-8721</p> <p>医療法人社団 光靖会</p> <p>井口腎泌尿器科・内科 新小岩</p> <p>理事長 井口 靖浩</p> <p>院長 安東 克之</p> <p>〒124-0024 東京都葛飾区新小岩1-49-10 第5デリカビル5・6・7階 ☎03-6233-5931 FAX03-6233-5931</p> <p>医療法人社団 三友会</p> <p>あけぼの病院</p> <p>理事長 南郷 俊明</p> <p>〒194-0021 東京都町田市中町1丁目23番3号 ☎042-728 1111 FAX042-728 8469</p> <p>医療法人社団 松和会</p> <p>大泉学園クリニック</p> <p>院長 草場 岳</p> <p>〒178-0063 東京都練馬区東大泉 5-40-24 サンダリオンビル3-5F ☎03-5947-5681</p> <p>医療法人社団 松和会</p> <p>練馬高野台クリニック</p> <p>院長 鈴木 重伸</p> <p>〒177-0033 東京都練馬区高野台 1-8-15 ☎03-5372-6151</p>
--	--	---	--	---

# 暑中御見舞申し上げます

NPO東腎協賛助会員

<p>医療法人社団 櫻会 田無南口クリニック 院長 西尾 康英 〒188-0001 東京都西東京市南町5丁目1番地15号 TEL 042(464)5711 FAX 042(461)4838</p>	<p>医療法人社団 秀佑会 東海病院 院長 江本 秀斗 〒176-0023 東京都練馬区中村北2丁目10番11号 TEL 03(3999)1131 FAX 03(3999)7027</p>	<p>腎クリニック高野台 院長 和田 貴彦 〒177-0033 東京都練馬区高野台 1丁目3番7号NFプラザII3階 TEL 03(5910)3121 FAX 03(5910)3123</p>	<p>新小岩クリニック 西尾 信一郎 〒124-0023 東京都葛飾区東新小岩5-20-22 TEL 03(3694)5621 FAX 03(3694)5628</p>	<p>新小岩クリニック船堀 院長 武田 彦彦 〒134-0091 東京都江戸川区船堀4-4-24 TEL 03(3688)9901 FAX 03(3688)9973</p>
<p>医療法人社団 腎と水 新中野透析クリニック 院長 津田 信次 スタッフ一同 〒164-0012 東京都中野区本町 3丁目23番3号新中野AMIビル1階 TEL 03(3370)8111 FAX 03(3370)8129</p>	<p>医療法人社団 順洋会 武蔵野総合クリニック練馬 院長 土田 雅章 〒176-0001 東京都練馬区練馬1丁目26番1号 TEL 03(3993)7015</p>	<p>医療法人社団 駿昭会 飯田橋西口クリニック 院長 原澤 信介 〒102-0071 東京都千代田区富士見町2丁目13番16号上田ビル TEL 03(3265)0203</p>	<p>医療法人社団 菅沼会 人工透析・夜間透析・在宅透析・美容・再生医療 腎内科クリニック世田谷 理事長・院長 菅沼 信也 〒157-0062 東京都世田谷区南島山4丁目21番14号 TEL 03(5969)4976 FAX 03(5969)4970</p>	<p>医療法人社団清光会 葉山湘南国際村シニアライフセンター 理事長 横山 志郎 〒240-0107 神奈川県横須賀市湘南国際村1-5-3 TEL 046(855)5250</p>
<p>特定医療法人 清湘会 清湘会記念病院 〒136-0071 東京都江東区亀戸2丁目17番24号 TEL 03(3633)2301 FAX 03(3633)2309</p>	<p>医療法人社団 晴仁会 立川北口駅前クリニック 理事長 檜垣 昌夫 院長 石原 理裕 〒190-0012 東京都立川市曙町 1丁目31番2号速藤創造ビル3階 TEL 042(523)2299 FAX 042(523)2400</p>	<p>医療法人社団 晴仁会 幸町腎クリニック 院長 渡辺賀寿雄 〒190-0004 東京都立川市柏町4丁目1番1号 TEL 042(536)3099 FAX 042(536)3269</p>	<p>医療法人社団 長尽会 長久保病院 立川腎と内科・三和クリニック 理事長 桑原 勝孝 〒186-0011 東京都国立市谷保6907番地の1 TEL 042(571)2211 FAX 042(571)2288</p>	<p>練馬桜台クリニック 理事長 永野 正史 〒176-0012 東京都練馬区豊玉北4丁目11番9号 TEL 03(5999)0723 FAX 03(5999)0823</p>
<p>医療法人社団 心施会 理事長 杉崎 健太郎 〒042(366)8909 FAX 042(334)2601</p>	<p>府中腎クリニック 院長 篠村 裕之 〒183-0055 東京都府中市府中町1-8-1 第7三ツ木ビル6F・7F TEL 042(366)8909</p>	<p>南大沢パオレ腎クリニック 院長 松野 裕樹 〒192-0364 東京都八王子市南大沢2-2パオレ5F TEL 042(677)4477</p>	<p>八王子東町クリニック 院長 小俣 百世 〒192-0082 東京都八王子市東町 7-6 ダヴィンチ八王子7F・8F TEL 042(646)6996</p>	<p>平山城址腎クリニック 院長 杉崎 健太郎 〒191-0043 東京都日野市平山 5-38-1 平山城址公園駅前ビル TEL 042(599)2311</p>

# 暑中御見舞申し上げます

NPO東腎協賛助会員

<p>医療法人社団 春口クリニック 飯田橋春口クリニック 院長 春口 洋昭 〒1102-0072 東京都千代田区飯田橋 3丁目9-3 SKプラザ2F TEL 03(52115) 1515 FAX 03(52115) 1519</p>	<p>医療法人社団 松岳会 東武練馬クリニックス 院長 目良 純一郎 〒1175-0083 東京都板橋区徳丸3-11-2 TEL 03(5922) 3530 FAX 03(5399) 6880</p>	<p>南青山内科クリニックス 院長 鈴木 孝子 〒1107-0062 東京都港区南青山 7-8-8-101 TEL・FAX 03(6805) 1836</p>	<p>社会福祉法人 むつみ会 春陽苑にここクリニックス 理事長 青山 一雄 〒331-0068 埼玉県さいたま市西区飯田新田91-1 TEL・FAX 048(621) 1125</p>	<p>医療法人社団 やよい会 あやせ駅前腎クリニックス 院長 榎本 美穂 〒120-0005 東京都足立区綾瀬 3-21-18 TEL 03(5697) 8281 FAX 03(5697) 8282</p>
<p>医療法人社団 やよい会 立石腎クリニックス 院長 遠藤 聡 〒124-0012 東京都葛飾区立石 8-1-2 賛生会ビル2階・3階 TEL 03(5672) 2151 FAX 03(5672) 2155</p>	<p>医療法人社団 やよい会 北千住東口腎クリニックス 院長 大森 容子 〒120-0026 東京都足立区千住旭町 9-16 TEL 03(5284) 5101</p>	<p>医療法人社団 成和会 西新井病院 血液浄化透析室 理事長 金 光宇 〒123-0845 東京都足立区西新井本町1-12-12 TEL 03(5647) 1700</p>	<p>医療法人伯鳳会 東京 曳舟病院 院長 山本 保博 〒131-0032 東京都墨田区東向島2丁目27-1 TEL 03(5655) 1120 FAX 03(5655) 1121</p>	<p>亀戸畠山クリニックス 院長 畠山 卓弥 〒136-0071 東京都江東区亀戸2-42-5 TEL 03(6885) 3341 FAX 03(6885) 3341</p>
<p>医療法人社団 時正会 理事長 横川 秀男 碑文谷腎透析クリニックス 院長 道端 哲郎 〒142-0062 東京都品川区小山5-9-1 TEL 03(3784) 2101 FAX 03(3784) 1001</p>	<p>旗の台小池クリニックス 院長 古田 英美子 〒142-0064 東京都品川区旗の台5丁目8番23号 ファ インコート旗の台1階 TEL 03(5498) 1681 FAX 03(5498) 1682</p>	<p>自由が丘いずみクリニックス 院長 新藤 優紀 〒152-0035 東京都目黒区自由が丘2丁目10番20号 弥生ビル3階 TEL 03(5731) 5771 FAX 03(5731) 5773</p>	<p>社会医療法人社団 順江会 東京綾瀬腎クリニックス 院長 長田 しをり 〒124-0001 東京都葛飾区小菅4-8-2 TEL 03(5680) 6888 FAX 03(5680) 6898</p>	<p>ad square グリーンループ合同会社 〒107-0052 東京都港区赤坂2丁目12番地13号 TEL 03(6277) 6580 FAX 03(3505) 8508</p>
<p>株式会社 東京在宅サービス 代表取締役 中野宏次郎 〒160-0022 東京都新宿区新宿 1丁目5番4号 YKBマイカガーデン201 TEL 03(3354) 0341 FAX 03(3354) 0373</p>	<p>ジープラン株式会社 代表取締役 長谷川貴一 〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-3-3 TEL 03(3864) 1233 FAX 03(3864) 1244</p>	<p>ベータ食品株式会社 〒531-0076 大阪市北区大淀中 1-16-10 高石ビル5階 TEL 0800(11) 3211 FAX 0120(9) 891831</p>	<p>株式会社 教宣文化社 代表取締役 成瀬 大輔 〒359-0012 埼玉県所沢市坂之下794 TEL 04(2944) 4323 FAX 04(2944) 0118</p>	<p>ad square グリーンループ合同会社 〒107-0052 東京都港区赤坂2丁目12番地13号 TEL 03(6277) 6580 FAX 03(3505) 8508</p>

# 暑中御見舞申し上げます

NPO 東腎協賛助会員

〒1135-0051 東京都江東区枝川 ☎03-3647-3270 <b>丸大食品株式会社</b> 中央営業所（特販）	〒120-0034 東京都足立区千住 1-4-1 東京芸術センター13階5号 ☎03-3888-6614 <b>東京障害年金相談センター</b> 所長 杉野 賢一	〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4の25の2 APビル ☎03-3497-0531 FAX03-3497-0433 <b>あかつき印刷株式会社</b> 代表取締役社長 大久保 豊	〒532-0011 大阪市淀川区西中島4丁目6-29 第3ユヤマビル201 ☎06-6100-5010 FAX06-6100-5020 <b>エルピス株式会社</b> 常務取締役 堀江 好美	〒103-0023 東京都中央区日本橋本町2丁目4番5号 ☎03-5203-7101 FAX03-5203-7081 <b>扶桑薬品工業株式会社</b> 執行役員支店長 田島 潔
--	---	---	--	---

## 特定非営利活動法人 東京腎臓病協議会 賛助会員入会のお願い

1972年（昭和47年）11月19日、東京都腎臓病協議会（現、特定非営利活動法人東京腎臓病協議会）を結成しました。結成から44年を経過し、透析医療も格段に進歩し、40年を迎えている透析患者さんもうらっしゃいます。

その一方で社会保障制度、医療費制度の削減が社会問題となっており、莫大な費用を要する透析医療も安心してはられない状況です。これからも医療機関、各企業、患者団体と結束して活動することが大変重要と考えます。

私どもの「命と暮らし」を守る活動に賛同いただければ是非、賛助会員として団体の活動を支えていただきたく心よりお願い致します。

記

賛助会員会費：個人年額5,000円、団体年額 10,000円／10人以上

※年1回名刺広告を機関誌「とうじんきょう」夏号に掲載させていただきます。

## 東京都腎臓移植組織適合性検査費（HLA 検査費）助成事業のご案内

東京都では、下記のとおり腎臓移植組織適合性検査費（HLA検査費）の助成を行います。

### 1 対象者

- 都内に住所を有し、人工透析療法を受けている慢性腎不全の方で、献腎移植を希望するため、公益社団法人日本臓器移植ネットワークへ登録する方
- 都内に住所を有し、慢性腎不全に係る治療を受けている方で、先行的献腎移植（透析治療開始前の献腎移植）を希望するため、公益社団法人日本臓器移植ネットワークへ登録する方（公益社団法人日本臓器移植ネットワークへの登録に必要な腎臓移植組織適合性検査費が一部助成されます）

### 2 助成額

腎臓移植組織適合性検査費（HLA検査費）の一部（令和5年度については10,000円とします。）

### 3 書類提出先及び問合せ先

東京都保健医療局 保健政策部 疾病対策課 献血移植対策担当  
 所在地 〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号  
 電話番号 03-5320-4506（直通）

### 4 検査場所

- 東京都と協定を締結しているHLA検査センター
  - ・国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 TEL03-3588-1111
  - ・東京医科大学 八王子医療センター TEL042-665-5611
  - ・東京女子医科大学病院 TEL03-3353-8111
- その他のHLA検査センター（都内及び近隣6県）
  - ・昭和大学病院（東京都） TEL03-3784-8000
  - ・東邦大学医療センター大森病院（東京都） TEL03-3762-4151
  - ・埼玉医科大学総合医療センター（埼玉県） TEL049-228-3400
  - ・東海大学医学部付属病院（神奈川県） TEL0463-93-1121
  - ・北里大学病院（神奈川県） TEL042-778-8111
  - ・SUBARU 健康保険組合太田記念病院（群馬県） TEL0276-32-4141
  - ・自治医科大学附属病院（栃木県） TEL0285-44-2111
  - ・獨協医科大学病院（栃木県） TEL0282-86-1111
  - ・国立大学法人筑波大学附属病院（茨城県） TEL029-853-3900
  - ・医療法人立川メディカルセンター立川総合病院（新潟県） TEL0258-33-3111

## 16年ぶりに東腎協事務局移転しました

2008年3月以来16年ぶりに東腎協事務局が移転しました。

患者会役員の高齢化や後継者不足などから、残念ながら東腎協会員数は減少の一途を辿っていて会財政を圧迫しています。その結果、2024年6月末に東腎協事務局は長年住み慣れた大塚から隣の巣鴨駅前に移転しました。大塚駅は東京唯一の路面電車「都電」とJR山手線が乗り入れ、情緒ある町並みでしたが、巣鴨もあの「お年寄りの渋谷?」巣鴨地蔵尊があり名物「塩大福」は絶品です。

今度の事務所は巣鴨駅南口から徒歩3分。向かいの部屋に全腎協事務局も移転し、戸倉会長が全腎協常務理事を私が全腎協事務局長を兼務していることから業務遂行も多少楽になりそうです。事務局の

広さは約7坪と今までの半分になりましたが、家賃も半分になり維持費も軽減できました。事務局員も私を入れて3人。「住めば都で」丁度いい広さかも知れません。

私が事務局に関わって約12年、事務局長に任命されて来年10年になります。大塚には思い出がたくさんありました。近所の日本そばや「小倉庵」。今は亡き工藤君は全メニュー20品征服を達成し、白坂さんは「盛りそば」一本やり。私はまだ「かつ丼セット」や「天井セット」が完食できませんでした。藤田元会長が健在の時は、役員さんを交えて定時後は毎週のように大塚駅前で一杯。患者会活動を「侃々諤々」と議論しそれなりに楽しい日々でした。

巣鴨も駅前の中華料理、スナック風居酒屋、寅さん風飲

み屋さんと新しい発見があります。前事務局前の「デニーズ」は東京の第1号店とか・

新事務所は狭くなり、皆さんが来局されてもゆっくりお話ができなくなりました。それでも塩大福を手土産にお訪ねいただければ私たちの励みになります(笑)。

今は亡き、糸賀さん、木下さん、軽部さん、藤田さん、梅原さん、榎原さん、山口さん、糸さん、工藤さん、長井さん、・・・大塚の事務所には思い出がいっぱい詰まっています。

さようなら大塚。東腎協結成50周年事業も無事迎えられました。が、何処も後継者不足、患者会無関心で会員減少に苦慮しています。しかし患者会運動は今後とも絶対に継続しなければなりません。新しい事務所、さあ、新しい患者会運動の始まりです。(板橋)



巣鴨新事務所①



巣鴨新事務所②

## 事務局移転のお知らせ

この度、下記の所に事務局を移転しました。

〒170-0002

東京都豊島区巣鴨1丁目14番8号

中野ビル702号室

NPO法人 東京腎臓病協議会

TEL 03-3944-4048 FAX 03-5940-9556

\*電話番号、FAX番号は変わっていません。



## 「ご寄付御礼」

扶桑薬品工業（株） 東京第一支店様  
ご寄付ありがとうございます。ありがとうございました。

## 「青い鳥ハガキご寄付御礼」

### 《患者会》

平山腎友会、深川橋クリニック腎友会、永山腎友会、東葛クリニック小岩患者会、日野腎友会、高松医院患者会、腎内科クリニック世田谷患者友の会、昭島腎クリニックひまわり会、新江東橋クリニック腎友会、すながわ相互診療所患者会、清湘会、清湘会友会、清湘会

## 今後の活動予定

- 7月21日（日）  
2024年度第1回多摩ブロック正会員会議（国立駅前くにたち・こくぶんじ市民プラザ）
- 7月28日（日）  
東腎協第198回理事会（東京都障害者福祉会館 + zoom）
- 8月11日（日）～18日（日）  
東腎協事務局夏季休暇
- 8月25日（日）  
全腎協青年研修会
- 9月7日（土）～8日（日）  
全腎協定時理事会
- 9月22日（日）  
東腎協第199回理事会（東京都障害者福祉会館 + zoom）
- 10月6日（日）  
第42回臓器移植普及推進キャンペーン（井の頭恩賜公園）
- 10月中旬頃～1月31日（金）  
第54次国会請願署名運動
- 10月27日（日）  
臓器移植推進グリーンリボンパレード（日比谷公会堂西側中央門集合）
- 10月27日（日）  
東腎協第200回理事会（東京都障害者福祉会館 + zoom）
- 11月3日（日）  
23区ブロック個人会員会議
- 11月9日（土）～10日（日）  
全腎協全国シンポジウム・全国大会
- 11月24日（日）  
東腎協第201回理事会（東京都障害者福祉会館 + zoom）
- 12月7日（土）  
全腎協臨時理事会
- 12月28日（土）～1月5日（日）  
東腎協事務局年末年始休暇

## 編集後記

○東腎協・全腎協が共に6月中に引越しという大変な時に抗がん剤治療のため6月10日

たくさんのご寄付ありがとうございました。

松永恵、伊藤勝之、渡邊和雄、橋本としえ、遠藤一男、青木厚子、阿久津秀雄（順不同・敬称略）

東砂病院腎友会、新小岩クリニック友の会（船堀）、西クリニックひまわりの会、きよせ旭が丘記念病院腎友会  
《個人会員》  
《事務局雑感》

から入院しました。みなさんご迷惑をおかけしました。（板橋）

○暑い夏がやってきましたが、皆さんは熱中症に気を付けていますか？適度な水分摂取をしてくださいね。それと出来るだけ涼しくしてくださいね。  
この6月に総会、事務局の引越し、事務局長の入院と重なり、私にとっては、大変な夏となりました。事務局引越しの荷造り、荷解きは9割松山さんがしてくれました。新事務所がかなり狭くなるため持っていく荷物をかなり限

定。私のイメージでは狭いと覚悟をしていたためか実際には広く感じています。  
移転と同時に進行しなくてはならない業務があり、特に機関紙の7月号の編集が大変でした。慣れていない私が、ページ建てから原稿依頼、原稿集め、原稿書きとさせていただけました。入院中の事務局長にも原稿書きを依頼しました。皆様にはご無理をお願いしたと思います。皆様のご協力なしではできなかったと思います。有難うございました。  
板橋事務局長の大変さがし



# 透析と介護 ふたつの安心

介護施設への  
 入所が困難だった  
 透析患者の方に  
 グッド・ニュース

## 画期的な試みとして注目される介護施設内での人工透析

社会福祉法人むつみ会春陽苑は、介護老人福祉施設に医療施設「にこにこクリニック」を開設しており、介護と医療の両方から高齢者の方に安心をご提供しています。特に介護が必要な高齢の透析患者の方に、入所して介護を受けながら、人工透析室で、透析を受け生涯を過ごしていただくという画期的な取り組みは、全国でも例を見ないもので、現在注目を集めています。

また、24時間スタッフによる医療・介護の管理の下透析を行った結果、通常の透析患者に比べて状態がとても良好で、特養での管理の下で行う透析の効果があることもわかってきました。春陽苑は、介護が必要な透析患者の方にも、出来る限り透析を継続していただき、生きる喜びと輝きを持ち続けていただくことを願っています。

人工透析機を  
 常設!



▶透析室



▶個室



▶春陽苑全景



▶診察室

### 施設概要

- 介護老人福祉施設  
 入所定員:124床(ショートステイ含む)  
 事業内容:【入所事業】介護老人福祉施設 短期入所生活介護  
 【在宅事業】通所介護・在宅介護支援センター・居宅介護支援事業
- 介護老人保健施設 Lilyナーシングルーム  
 入所定員:100床(ショートステイ含む)  
 事業内容:【入所事業】介護老人保健施設 短期入所療養介護  
 【在宅事業】通所リハビリテーション 訪問リハビリテーション
- 桜木支所  
 事業内容:居宅介護支援事業・地域包括支援センター 訪問介護
- 春陽苑にこにこクリニック  
 診療科目:内科・脳神経外科・腎臓内科・人工透析内科・皮膚科・精神科

### 入所料金 入所される方の生活状況により利用料が異なります。

参考事例:介護老人福祉施設春陽苑へ入所 要介護3(1割負担)の場合 (単位:円)

	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階
多床室	45,630	59,430	67,230	104,580

※保険単位数を基に少数を含む計算を行う為、実際の金額と誤差が生じる場合があります。 ※この他に電化製品を利用される方は1点につき、電気代が1日50円(30日で1,500円)がかかります。  
 ※上記の金額には、食費、日用品費、居住費、及び、体制加算等が含まれています。 ※医療費は別にかかります。

### アクセス



- JR大宮駅西口から西武バス「ららぽーと富士見行」または「所沢駅東口行」で「治水橋堤防」下車、徒歩3分
- JR埼京線指扇駅よりタクシーにて10分
- 東武東上線 上福岡駅よりタクシーにて13分
- お車の場合  
 新大宮バイパス→三橋(3)の交差点を左折→県道56号線に入る→治水橋を越え→目の信号を左折し荒川沿いの建物

相談  
 ダイヤル

【見学随時募集中】

TEL:048-625-0707

〒331-0068 埼玉県さいたま市西区飯田新田91-1 FAX:048-625-0755

ホームページのお問い合わせフォームもご利用ください。

<http://www.mutsumikai.net>

透析 春陽苑 で 検索!